

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【公開番号】特開 2005-228020 (P2005-228020A)

【公開日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【年通号数】公開・登録公報 2005-033

【出願番号】特願 2004-35920 (P2004-35920)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/005 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 6 2 A

G 0 6 F 17/60 5 0 6

G 0 6 F 17/30 1 7 0 C

G 0 1 C 21/00 Z

G 0 8 G 1/005

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 8 日 (2007.2.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スケジュールの管理を行うスケジュール管理装置であって、

スケジュールの内容を表すキーワードと、経路探索に利用可能な位置情報とを対応づけたデータベースを参照するデータベース参照部と、

スケジュールデータを登録するためのユーザの操作に応じて前記キーワードを入力する入力部と、

前記キーワードに応じて前記データベースを参照して得られる位置情報を、前記スケジュールを実行するための場所として前記スケジュールデータに対応づける位置情報登録部と、

を備えるスケジュール管理装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載のスケジュール管理装置であって、さらに、

スケジュールを実行するための場所を表す位置情報と、スケジュールを実行すべき時刻を表す時刻情報とを含むスケジュールデータを管理する管理部と、

ユーザの操作に応じて新規のスケジュールデータを入力するためのスケジュールデータ入力部と、

前記新規のスケジュールデータと、既に登録されている他のスケジュールデータとに基づいて、各スケジュール間の移動時間を推定し、該新規のスケジュールデータの登録可否を判断する判断部と、

登録可能と判断された場合に、前記新規のスケジュールデータを登録する登録部と、を備えるスケジュール管理装置。

【請求項 3】

請求項 2 記載のスケジュール管理装置であって、さらに、
現在時刻および現在位置を入力する入力部と、

前記管理されているスケジュールデータに基づき、現在時刻の後に予定されているスケジュールを実行するための場所までの現在位置からの移動時間を推定し、該推定結果に基づいて、現在位置を出発すべき時刻を報知する出発時刻報知部と、
を備えるスケジュール管理装置。

【請求項 4】

請求項 2 記載のスケジュール管理装置であって、

前記スケジュールデータには、時刻が特定された時刻指定スケジュールと、時刻を特定しない時刻不定スケジュールとが含まれ、

前記スケジュール管理装置は、さらに、

前記時刻不定スケジュールについて、前記時刻指定スケジュールからの移動時間を推定し、該推定結果に基づいて該時刻不定スケジュールを実行すべき時刻を設定する時刻設定部を備えるスケジュール管理装置。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 記載のスケジュール管理装置であって、

前記位置情報は、一地点を特定する情報であるスケジュール管理装置。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 記載のスケジュール管理装置であって、

前記スケジュールデータには、前記スケジュールを実行するための場所を一地点に特定された位置指定スケジュールと、複数の場所が選択可能な位置不定スケジュールとが含まれ、

前記スケジュール管理装置は、さらに、

前記位置不定スケジュールについて、前記位置指定スケジュールからの移動時間を推定し、該推定結果に基づいて該位置不定スケジュールを実行すべき場所を設定する位置設定部を備えるスケジュール管理装置。

【請求項 7】

請求項 6 記載のスケジュール管理装置であって、

前記位置不定スケジュールの位置情報は、複数の地点を特定する点群情報、直線または曲線状の領域を特定する区間情報、および 2 次元的な領域を特定する領域情報のいずれかであるスケジュール管理装置。

【請求項 8】

スケジュール管理装置によって実行されるスケジュール管理方法であって、

前記スケジュール管理装置が、スケジュールの内容を表すキーワードと、経路探索に利用可能な位置情報とを対応づけたデータベースを参照する工程と、

前記スケジュール管理装置が、前記スケジュールを登録するためのユーザの操作に応じて前記キーワードを入力する工程と、

前記スケジュール管理装置が、前記キーワードに応じて前記データベースを参照して得られる位置情報を、前記スケジュールを実行するための場所として前記スケジュールに対応づける工程と、

を備えるスケジュール管理方法。

【請求項 9】

請求項 8 記載のスケジュール管理方法であって、さらに、

前記スケジュール管理装置が、スケジュールを実行するための場所を表す位置情報と、スケジュールを実行すべき時刻を表す時刻情報とを含むスケジュールデータを管理する工程と、

前記スケジュール管理装置が、前記ユーザの操作に応じて新規のスケジュールデータを入力するための工程と、

前記スケジュール管理装置が、前記新規のスケジュールデータと、既に登録されている他のスケジュールデータとに基づいて、各スケジュール間の移動時間を推定し、該新規の

スケジュールデータの登録可否を判断する工程と、

前記スケジュール管理装置が、登録可能と判断された場合に、前記新規のスケジュールデータを登録する工程と、

を備えるスケジュール管理方法。

【請求項 10】

コンピュータを内蔵するスケジュール管理装置によってスケジュールの管理を行うためのコンピュータプログラムであって、

スケジュールの内容を表すキーワードと、経路探索に利用可能な位置情報とを対応づけたデータベースを参照する機能と、

前記スケジュールを登録するためのユーザの操作に応じて前記キーワードを入力する機能と、

前記キーワードに応じて前記データベースを参照して得られる位置情報を、前記スケジュールを実行するための場所として前記スケジュールに対応づける機能と、

を前記コンピュータに実現させるコンピュータプログラム。

【請求項 11】

請求項 10 記載のコンピュータプログラムであって、さらに、

スケジュールを実行するための場所を表す位置情報と、スケジュールを実行すべき時刻を表す時刻情報とを含むスケジュールデータを管理する機能と、

前記ユーザの操作に応じて新規のスケジュールデータを入力するための機能と、

前記新規のスケジュールデータと、既に登録されている他のスケジュールデータとに基づいて、各スケジュール間の移動時間を推定し、該新規のスケジュールデータの登録可否を判断する機能と、

登録可能と判断された場合に、前記新規のスケジュールデータを登録する機能と、

を前記コンピュータに実現させるコンピュータプログラム。